

目次

I. 総括研究報告

- 標準化クリニカルパスに基づく、医師行動識別センサや問診 AI などの ICT を用いた医師の業務負担軽減手法に関する研究
九州大学病院 中島直樹 1

II. 分担研究報告

1. 標準化クリニカルパスに基づく、医師行動識別センサや問診 AI などの ICT を用いた医師の業務負担軽減手法に関する研究
研究分担者 筒井 裕之 九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 教授
研究分担者 的場 哲哉 九州大学病院 循環器内科 診療准教授 5
2. 標準化クリニカルパスに基づく、医師行動識別センサや問診AIなどのICTを用いた医師の業務負担軽減手法に関する研究
研究分担者 佐藤 寿彦 株式会社プレシジョン 経営企画部 代表取締役社長 8
3. 標準化クリニカルパスに基づく、医師行動識別センサや問診AIなどのICTを用いた医師の業務負担軽減手法に関する研究
研究分担者 横地 常広 日本臨床衛生検査技師会 代表理事副会長 10
4. 標準化クリニカルパスに基づく、医師行動識別センサや問診AIなどのICTを用いた医師の業務負担軽減手法に関する研究
研究分担者 若田 好史 独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 医療情報管理センター医療情報システム管理部長 14
5. 標準化クリニカルパスに基づく、医師行動識別センサや問診AIなどのICTを用いた医師の業務負担軽減手法に関する研究
研究分担者 岡田 美保子 一般社団法人医療データ活用基盤整備機構 代表理事 17